

子育てを共に No.4

つくしこども園

子どもの心身の発育・発達著しく、個人差が大きいものです。また、子どもは大人や、他の子どもとの相互作用によって、人への信頼感や自己の主体性を形成していきます。特に子ども同士の相互作用が得られることは、大人相手だけの生活では得られない自己主張や、自己統制の必要性を学ぶことは、発達の上で大切なことです。こども園で子ども達は、大勢の友達と色々な体験を通して、たくさんの学習して大きく逞しく育っていきます。

乳幼児期は、[基本的な生活習慣] を しっかり身につける時期です。

子どもの生活リズムを、規則正しく整えてやり、毎日くり返し繰り返す、習慣づけていくことが大切です。忙しい大人が、みんな揃ってからの遅い[夕食・だんらん]に参加させる事よりも、子どもには、早く夕食を食べさせて、早寝・早起きをさせる事が大切です。

- 昼間元気に遊んでいる子は、夕食を食べると、すぐに眠くなります。
- お風呂に入れて、さっぱりとしたところで、気持ちよく寝せてあげましょう。
- 夜の睡眠を、十分に取らせてあげましょう。(暗い部屋で10時間)
- 夜(10時頃)眠っている時に、成長ホルモンがたくさん分泌されます。

[子どもの生活リズム=生体リズム]をしっかりと作ろう!

- ◎ 早寝(午後8時就寝)
- ◎ 早起(午前6時起床)

※朝、自分自身で目覚めると、機嫌よく1日が送れます。
全家庭で実行しましょう!



朝 おはよう!

- ◎親子で気持ちよい あいさつ
- ◎「元気かな?」朝の健康チェック
- ◎保育者にしっかり引き継ぎ
- ◎ゆとりを持って、親子で食事
- ◎機嫌よく登園
- ◎子どもにしっかり関わります!



朝の健康チェック



- 顔色はいいですか?
- 朝の目覚めはどうでしたか?
- 体はだるそうではないですか?
- 朝御飯は食べましたか?
- 下痢や便秘はしていませんか?



毎年、幼児誘拐・殺害・不審者の横行、虐待など残虐で悲惨な事件が多発して社会を賑わしています。また、不登校やいじめ、ニート、ストーカー学級崩壊などの問題も、年々低年齢化して増加し、益々深刻になってきています。非行は、一頃は小学校の問題だったことが、今日では保育園・こども園・幼稚園へと低年齢化してきています。その原因は……?と、たどってみると、乳幼児期の子育ての問題や、家庭や保育園等での、子どもとの関わりが要因とされております。

大切なお子さんを、長時間お預かりしているこども園は、ご家庭と連携を密に図り、しっかり保育していかなければなりません。

また、未就園児のご家庭にも、保育情報をお届けし、園児同様に健やかな成長を願って、応援をして参りたいと思っております。

身近な問題を探ると……

- ◎ 核家族化、密室、孤立長時間育児・閉塞感
- ◎ 母親の放任・養護放棄
 - ・基本的な生活習慣がついていない
 - ・夜型生活 96.9%
 - ・ビデオ・TVゲーム・スマホづけ
 - ・あいさつができない など
- ◎ 親の92%は、受容とわがままの区別がつかない
- ◎ 子育てできない母親・子どもの接し方が分からない
- ◎ 母親は一生懸命・子どもはよい子(ストレスからのパニック現象)
- ◎ 育児情報過多(何を信じてよいか迷う)
- ◎ 肌の感覚が分からなく、緊張している子(スキンシップ不足)
- ◎ 人の生死に出会う機会がない(病院入院のため)
- ◎ 想像力が働かない
- ◎ 親のわがまま(自分の時間づくり)
- ◎ 過保護・過干渉
- ◎ 思い通りにならない子への怒り(虐待)など

